

ネットワーク

発行日 平成20年10月15日
発行 白石地区ネットワーク会議
責任者 情報交流部会長 木村 幸男
札幌市白石区本通1丁目南2-32
電話 860-1431

第1回まちづくりふれ愛音楽会開催

白石地区ネットワーク会議 情報交流部会 部会長 木村 幸男

10月11日(土)、白石地区ネットワーク会議主催の「第1回まちづくりふれ愛音楽会」が、南郷小学校体育館を会場に開催され盛会裏に終了しました。

この音楽会には「南郷小学校金管バンド」「白石小学校スクールバンド」「白石中学校吹奏楽部」、特別ゲストとして「トレ・ルーチ」の4団体に出演していただきました。

この事業は「情報交流部会」の20年度の新規事業として計画され、4月末の総会で「白石地区内小・中学校合同演奏会」の名称で承認されました。

6月に入りさっそく実行委員会を立ち上げました。実行委員会は、情報交流部会、連合町内会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会、青少年育成委員会、老人クラブとまさしく白石地区内の主要な団体の連携のもとに構成されました。

2回目の実行委員会で名称が「まちづくりふれ愛音楽会」と正式決定し、7月に入り各学校に出演依頼の文書を持参し、いよいよ本格的なスタートとなりました。



来賓として挨拶する宮川学白石区長

8月の実行委員会には、学校関係者、父母会の代表、トレ・ルーチの前田さんにも参加していただき、プログラム、会場のレイアウト、楽器の搬入・搬出、椅子の数や配列など予想されるあらゆる問題について検討を重ねました。

当日、来賓として宮川学白石区長を始め、各種団体の代表、地区内の小・中学校の校長先生、一般入場者も300名以上となりました。

さらに、区の広聴担当者、「ブランカ」の谷口さん、FMしろいしの太田さんの3名が取材に来てくれました。



南郷小学校金管バンドの演奏

南郷小学校、白石小学校の児童たちは、日ごろの練習の成果を十分に発揮した演奏を披露してくれました。

59名の生徒からなる白石中学校は全道トップクラスの実力校、パフォーマンスを交えた重厚な演奏は体育館内に響きわたりました。

特別出演のアンサンブルグループ「トレ・ルーチ」のピアノ、フルート、ヴァイオリンの合奏は、静寂の世界の中で奏でられる音色の奥深さに、さすが専門家の演奏と音楽の素晴らしさを堪能されてくれるものでした。

▶ 情報交流部会

—パソコン基礎講座— 公開抽選会(3.6倍)

副部長 奥 博敏

今年で3年目を迎える「パソコン基礎講座」も地域で定着し、9月～11月(3ヶ月延20日間)A水曜日B金曜日コースに分け、定員20名に対し応募数72名、3.6倍と応募者多数のため、8月22日(金)午前10時より白石会館1F会議室で「公開抽選会」が行われました。当日は応募された各町内会の方々も立会いで参加し、Aコース・Bコースに分け、黒澤議長、伊藤事務局長に抽選願い「当選者の名前」「町内会名」を発表。

自分の名前を呼ばれると拍手があがり笑声など、会場は盛り上がりました。

当選通知は「当選」「残念でした」各々応募者全員にハガキで本人に通知致しました。



公開抽選会風景

今年より、まちづくりセンターからプロジェクターを借り、講師がパソコンを使いそのまま画面に映しての指導、参加者は画面を見ながらよりわかり易くなりましたと、熱心に受講してておりいました。本年度より参加者から1,000円教材費として徴収。



パソコンを画面に映しての指導風景

社会福祉研修会

「白内障：飛蚊症 加齢に伴う目の病気」

福祉保健部会 部会長 長濱 正

さる、7月23日白石会館にて、主催白石地区ネットワーク会議、白石地区連合町内会、白石地区民生委員児童委員、白石地区社会福祉協議会による研修会を開催致しました。

講師は医療法人札幌徳州会病院視能訓練士副主任・高橋美樹子様をお願いをいたしました。当日は各種団体から95名の方々の参加で会場は満席の状況でありました。

白石地区ネットワーク会議・黒澤議長の挨拶のあと講演に入り、解りやすく説明を受け出席者は皆真剣に聴き入っておりました。

白内障を治すためには、手術しか方法がないようです。濁ったレンズを透明なレンズに入れ替えると良く、手術も簡単に終る様ですので早めに病院等で診察を受ける様にしてください。

二度と白内障になることはなく、後発白内障と呼ばれる濁りが生ずることもあります。レーザー治療で治すことが出来るということです。

以上講演内容の一部を紹介いたしましたが、質疑も5名の方々から有り、大変勉強になった研修会ではなかったかと思っております。

今後この様な身近に起こり得る、内容を取り上げた研修会を続けて参りたいと考えております。参加下さいました皆様、誠に有難うございました。



白内障の講義風景

第33回白石区ふるさとまつり

白石地区連合町内会
副会長 中澤 勉也

— 白石連町(ステージ)を担当 —

1. はじめに

第33回「白石区ふるさとまつり」は、去る7月19日(土)前夜祭、20日(日)本祭と区役所駐車場を会場に開催され、幸い天候にも恵まれ盛会裏に終了しました。

今年の白石連町は催事部(ステージ関係)の担当で、菊の里連町がメイン、白石連町がサブという形をとりました。

私が白石連町代表の実行委員となり、第1回目の実行委員会事務局会議に参加したのは、春まだ早い2月20日、この日を境に5ヶ月後の平成20年度「白石区ふるさとまつり」に向けて実行委員会が実質的にスタートしました。

2. 協賛金集めに奔走

平成19年は18年振りに会場をふるさとまつりの原点ともいえる区役所駐車場に戻りました。しかし、テントの設営・撤去にかかった労力とエネルギーは大変なものでした。

その反省から本年度はテントはリースを利用し、設営と撤去は業者に任せることにしました。その結果シャトルバスの復活を含め、約100万円の協賛金が必要となり、8連町が分担して広告協賛金を集めることが確認されました。

白石連町では私と木村総務部長が、白石地区内の企業、事業所、病院、商店を回り協賛金集めに奔走しました。最終的には8連町中最高の協賛金を集めることができました。



区女達の「白石音頭」でまつりの本祭がスタート

3. 協力員の活躍

菊の里連町と分担した白石連町の具体的な業務は、前夜祭では「ひょっとこ踊り」「子ども盆踊り」、本祭では小学校3校(白石・南郷・川北)の楽器演奏、ピンゴゲームなどでした。

特に前夜祭の「子ども盆踊り」には、時間帯などから参加する子どもたちが少ないことが予想されました。そこで近隣の小学校を回り協力を依頼したところ、予想外に参加者が多く、景品が足りなくなるという嬉しい悲鳴の現象が起きました。

スタッフは私を含めて10名、全員が配布されたハッピを着て2日間縦横無尽の活躍をしてくれました。とりわけ、マイクロバスを利用した楽器搬送の仕事は大変でした。



催事を担当した白石地区連町のスタッフ

4. 来年度への課題

来年度の白石連町は催事のメインとしての業務があります。7月26日、私はお隣の「厚別区民まつり」のステージを見学に行ってきました。地区の行事でも見習うべき点は多々あるものです。

21年度は今年の実験をもとにして、会場に来た人々の目を引き付けるような魅力あふれるステージにしたいものだと、これから多くの人々の意見を聞きながら、構想を深めていきたいと考えています。

▶ 体育振興部会

「第5回いきいき健康まつり」

部会長 坪田 敏男

9月7日(日)、白石小学校の体育館とグラウンドを会場に、第5回「いきいき健康まつり」が開催されました。主催は白石地区ネットワーク会議体育振興部会と白石地区連合町内会体育部です。5回目を迎えた今年も、当日は300名以上の白石地区に住む老若男女が集まり、秋の一日心地よい汗を流しました。

昨年グラウンド工事で中止となったベタンクが復活しました。今年の大きな特色は、新たに取り入れたニュースポーツ体験でした。

ニュースポーツとしては、「だるま落とし」「友・遊ボウリング」「スカットボール」「ストラックアウト」の4種目を取り入れました。その中でも一番人気は「スカットボール」で挑戦する人の行列ができたほどです。

体育館では体力測定コーナーに例年通り長蛇の列ができ、握力・垂直跳び・全身反応・開眼片足立ちなどに真剣に取り組んでいました。

今年も昨年に引き続き、実行委員会方式を取り、4のスポーツ団体、23の単位町内会、青少年育成委員会、社会福祉協議会、交通安全実践会、歴史を語る会、白石ばらの会などの団体そして白石保健センターには大変お世話になりました。

10月3日、いきいき健康まつりの反省会を実施しました。出された様々な意見を、来年度に活かして行きたいと思っています。



「だるま落とし」を楽しむ子どもたち

行事予定

平成20年

- 10/ 7(火) タウントークin白石区2008
～あなたの街で市長と語ろう～
北白石地区センター
- 10/ 9(木) 自治組織代表者研修会札幌フローラ
- 10/11(土) 「第1回白石地区まちづくりふれ愛音楽会」実施 会場 南郷小学校体育館
- 10/18(土) 第39回白石区中学校の主張発表会
区民ホール3F
- 10/18(金) 白石地区社協「入浴ツアー」
- 10/19(土) 「入浴ツアー」
- 10/21(火) 一日合同行政相談日
相談コーナー 区役所 2F
- 11/16(日) 白石区青少年育成委員会
(全委員研修会・情報交流会) アサヒビール園
- 11/21(金) 防災研修会 白石会館
主催 白石地区連合町内会
白石地区ネットワーク会議
- 12/16(火) 北郷通線橋完成記念式典
- 12/上旬 仮称「青パトの会」設立総会予定
- 12/12(水) 早朝街頭啓発 アサヒビール園
「南郷ブロック」
- 12/18(木) 白石地区連町納会 白石会館
- 平成21年
- 1/ 5(月) 白石区新年互例会 札幌フローラ

編 集 後 記

本年度新規事業であります、「第1回まちづくりふれ愛音楽会」と「第5回いきいき健康まつり」各々実行委員、協力員の皆さん大変ご苦労さまです。また、「ふるさと祭り」白石地区連町よりスタッフとして催事部サブ(メインの菊の里連町)として応援いただいた関係者の方々ご苦労さまです。

今後とも一層のご支援ご協力お願い致します。

情報交流部会一同